

メンバーの小部屋

趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けますと幸いです。



『木の実』



平尾 和重

だいぶ冬に近づいてまいりましたが、この季節に子供達の中の小さなブームは木の実拾い。どんぐりや栗の実にはじまり、よくわからない公園等に植えてある植物、雑草類など種類は多岐にわたります。

気に入ったものがあると持って帰ってきて、自宅の敷地内やプランターの好きな場所へ大量に植えていきます。なかでも「トトロ」のどんぐりを植えるシーンに影響を受けたようでお気に入りにはどんぐり。もちろん、自分勝手に行うので後々変なところから見覚えのない植物の芽が出てきて驚くことがあります。

現在無事に成長を続けているのがどんぐり・栗・椿の三種類。勝手に植えられたとはいえ、芽が出てくるとその生命力にちょっぴり感動してしまいます。すべて鉢植えで育てていますが、夏場の水やりが大変なのであまり大きく成長しない椿は庭の隅に直接植えようと考えております。

ペット類と一緒に初めは面倒をよくみているのですがすぐに飽きてしまうのも小さい子供の特徴。いつの間にか金魚やヤドカリ・エビなどのペットの他に鉢植え達が父親の扶養に入っており、これ以上増えないことを願う今日この頃です（笑）



『焼き鳥』



佐藤 信吾

以前、無性に食べたくなり焼き鳥を自分の家で作ってみました。鶏肉とネギを買い、自分で切り串に刺してガスコンロのグリルで焼いてみたのですが、硬くなってしまい、お世辞にも美味しいとは言えない出来でした(T ^ T)

先日テレビで、自動で回る無煙卓上焼き鳥器というものが紹介されていてこれはもう買うしかないと思い、値段を調べてみたらびっくり仰天！なんと数万円もするではないか！

値段で判断の時だけは諦めが早い自分でした（笑）



『多趣味？』



我彦 武大

10月に弓道の市民体育祭があり、参加して参りました。結果は入賞ならずでしたが、師範の方々の射が見られて大変貴重な経験でした。

話は変わりまして、近々釣りを、特に海釣りをしたいと思っております。と言いますのも、遠出した時にただ車で通りすぎるだけなので、旅先で楽しむということで釣りをしようかなと思っております。

釣り歴は小学校の時に釣り堀と海釣りを2回くらいした程度です。ちょっと遠出すると、海沿いに行く機会が多いので、釣りをしたい思い出を作ればと。

車をいじったり、畑や弓道をやったり、釣りをしたりで多趣味になってきている、今日この頃です。



雑心を去る

『おすすめの本』

一流とそれ以外の差はどこにあるのか

栗山 英樹 著



佐藤 信吾

プロ野球日本ハムファイターズ監督の栗山英樹氏による、組織づくりについてどのように実践してきたか、その中で何を感じてきたのかが書かれています。

プロ野球では勝ち負けを誰かのせいにする事が多いもので、常に本調子ではなく誰かの調子が悪かったり疲れていたりもする。それを嘆くのではなくそういうことが起こる可能性があるを知っていることが重要だという栗山氏の考えは会社の組織づくりにも通じるものだと思います。

また責任を取って監督が辞めるというのは本当に組織がよくなることなのかについても記されており、栗山氏は責任は「取る」ものではなく「果たす」ものだと話しています。結果が出なく自分が辞めても責任が取れるはずもなく、「次はやってやろう」というモチベーションを高めて次に向かっていくことが責任を果たすことなのだそうです。

栗山氏の考えは日常生活、仕事にも応用できるので私も日々の仕事の中で実践していきたいと感じました。



『お客様の声』



平尾 和重

先日お客様から四角ビットのサイズ違いをご指摘頂きました。サイズでは通常#2(2番手)と#3(3番手)がよく使われるのですが、建築金物の付属ビスかそれ以外のビス類かで大きめに使用するサイズが決まっています。

ただ今回のご指摘は、ある種類のビスの四角穴のサイズが過去と現在で変更になっていて、現在のビスに合わせてビットを購入したら使用出来なかったというものです。お客様は以前に購入したビス用にビットを要望し、店側としては商品名・品番が同じ現在のビスの四角穴を基準にして商品をご提案いたしました。

お客様にはもちろん交換させて頂いたのですが、「そんなことあるの??」の出来事でした。
(後ほどビスメーカーさんにもきちんと確認をいたしました!)



ちょいメッセ

～外気導入と内気循環～



我彦 武大

11月になり朝晩冷えてきて、車でエアコンを使う機会が増えてきたと思います。車の空調で内気循環と外気導入がありますが、皆さんはどちらをよく使いますか？私はエアコンの効率が良く、排気ガスが入りにくい内気循環をよく使います。同じ理由で内気循環を使っている方は多いと思います。

しかし、JAFでは車内環境について検証結果から「できるだけ外気導入にし、内気循環では換気を」と結論を出しました。その検証内容は日産セレナで4人乗車で窓を全部閉め、内気循環にした場合と外気導入した場合の違いを1時間測定したそうです。

外気導入だと二酸化炭素濃度が高くて1,000ppm弱でしたが、内気循環だと最大で6,770ppmになり、1時間で二酸化炭素の濃度が外気導入と比べて約5.5倍になります。また内気循環だと約20分で3,000ppmに達し、疲労感の増加や注意力の低下、眠気や頭痛が出るそうです。酸素濃度も内気循環では1%の低下があったそうです。

ミニバンのサイズでも4人乗車だと二酸化炭素濃度を短時間でかなり高めるので、換気が如何に大切かを考えてみませんか？